

平成24年度重点的に予算執行の効率化等を図るべき特定経費 についての支出負担行為計画

〔大臣官房〕		
技術研究開発費補助金	・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 1
〔大臣官房官庁営繕部〕		
官庁施設における木造耐火建築物の整備手法の検討業務	・・・	P. 2
〔総合政策局〕		
先導的官民連携支援事業補助金	・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 3
地域公共交通確保維持改善事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 4
〔国土政策局〕		
新しい離島振興策に関する調査経費	・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 5
〔土地・建設産業局〕		
土地基本調査委託費	・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 6
〔都市局〕		
歴史的風致維持向上推進等調査	・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 7
〔水管理・国土保全局〕		
下水道における戦略的維持管理の推進に関する調査経費	・・・	P. 8
〔水管理・国土保全局水資源部〕		
地下水対策及び地下水保全管理調査等に要する経費	・・・・・・・・	P. 9
〔道路局〕		
道路施設における再生可能エネルギー導入への転換及び び活用に関する調査検討業務	・・・・・・・・	P. 10
〔住宅局〕		
既存住宅等に対応した住宅瑕疵担保責任保険の提供体制の整備事業		P. 11
〔鉄道局〕		
鉄道施設安全対策事業費補助金	・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 12
〔自動車局〕		
地域交通のグリーン化を通じた電気自動車の加速度的普及促進	・	P. 13
〔海事局〕		
代替エネルギー船舶に関する総合対策調査経費	・・・・・・・・	P. 14
〔港湾局〕		
基幹的広域防災拠点における訓練業務	・・・・・・・・	P. 15
〔航空局〕		
公共交通等安全対策	・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 16
〔北海道局〕		
多様な主体による普及啓発の取組を促進するための経費	・・・	P. 17
〔観光庁〕		
観光地域づくりプラットフォーム支援事業	・・・・・・・・	P. 18
〔気象庁〕		
気象情報伝送処理システム（東日本アデス）の更新・強化	・	P. 19
〔運輸安全委員会〕		
運輸安全委員会の行う調査に必要な経費	・・・・・・・・	P. 20
〔海上保安庁〕		
職員等の教育訓練	・・・・・・・・	P. 21

計画件名: 技術研究開発費補助金

担当部局名: 大臣官房

予算現額: 270百万円

1. 経費の内容および目的

国や地域の諸課題(地球温暖化、社会インフラの老朽化、少子高齢化等)の解決に資するための技術開発テーマを国土交通省が示し、そのテーマに対し民間企業や大学等の先駆的な技術開発提案を公募し、優れた技術開発を選抜し助成する競争的資金制度。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、補助金の適正な審査に基づく早期交付により、補助効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査(補助金)													
企画競争の公募(公募)													平成24年2月に実施
審査(審査)		○											
契約(交付決定)			○										
中間報告(実績報告)												○	平成25年5月31日までに提出
報告書受領													

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
技術研究開発費補助金	270,000			270,000											270,000
計	270,000	0	0	270,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	270,000

5. 支出負担行為に関する実績

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名:官庁施設における木造耐火建築物の整備手法の検討

担当部局名:大臣官房官庁営繕部

予算現額:22百万円

1. 経費の内容および目的

技術的難易度が高く、建設が進まない木造耐火建築物について、官庁施設の有すべき性能水準を満たしつつ、コスト低減にも配慮しながら、適切に設計、施工、維持管理する手法を検討するものである。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、充分な業務期間を確保し、調査効果の最大限の発現を図る。
また、簡易公募型プロポーザル方式に基づき委託先の選定を行うこととし、より技術的に質の高い業務成果を得るとともに、入札契約手続きのより一層の透明性、競争性を確保する。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査(補助金)													
企画競争の公募(公募)		○											
審査(審査)			○										
契約(交付決定)				○									
中間報告(実績報告)													
報告書受領												○	

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
官庁施設保全等 推進調査費	22,019				22,019											22,019
計	22,019	0	0	0	22,019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,019

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
官庁施設保全等 推進調査費																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
官庁施設保全等 推進調査費																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名:先導的官民連携支援事業補助金

担当部局名:総合政策局

予算現額:280百万円

1. 経費の内容および目的

厳しい財政状況の中で民間資金の活用を拡大し、真に必要な社会資本の整備及び維持管理を着実にを行うとともに、経済成長や雇用創出等に資するため、コンセッション方式等による新たなPPP/PFI事業について、具体的な案件の形成等を推進する。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、補助金の適正な審査に基づく早期交付により、補助効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査(補助金)													
企画競争の公募(公募)	○				○								
審査(審査)		○				○							
契約(交付決定)			○				○						
中間報告(実績報告)												○	
報告書受領												○	

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
官民連携社会資本整備費補助金	280,000			200,000				80,000								280,000
計	280,000	0	0	200,000	0	0	0	80,000	0	0	0	0	0	0	0	280,000

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 地域公共交通確保維持改善事業

担当部局名: 総合政策局

予算現額: 30,341百万円

1. 経費の内容および目的

生活交通の存続が危機に瀕している地域等において、地域の特性・実情に最適な移動手段が提供され、また、バリアフリー化やより制約の少ないシステムの導入等移動に当たった様々な障害(バリア)の解消等がされるよう、地域公共交通の確保・維持・改善を支援する。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

当事業について、補助金の適正な審査に基づき、可能なものについて早期交付することにより、補助効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
補助金													
公募	○		○			○							
審査	○	○					○	○	○	○	○	○	
交付決定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
実績報告							○	○	○	○	○	○	

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
地域公共交通確保維持改善事業費補助金	30,340,546	1,195,000	1,886,667	1,640,000	971,767	298,200	858,666	3,030,000	730,000	0	0	8,875,782	10,854,464	0	30,340,546
計	30,340,546	1,195,000	1,886,667	1,640,000	971,767	298,200	858,666	3,030,000	730,000	0	0	8,875,782	10,854,464	0	30,340,546

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名:新しい離島振興策に関する調査経費

担当部局名:国土政策局

予算現額:18百万円

1. 経費の内容および目的

離島振興法の改正に伴い、平成24年度には国として新たな離島振興基本方針を定める必要があることから、本調査を通じて、現状の課題を把握し、緊急的に国の支援の基本的な考え方及び離島振興計画策定に当たっての指針となる事項(離島の地域防災力向上、離島のエネルギー活用、地域資源を生かした産業振興・雇用創出等)を定める。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、十分な契約期間を確保し調査成果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査(補助金)													
企画競争の公募(公募)		○											
審査(審査)			○										
契約(交付決定)				○									
中間報告(実績報告)							○						
報告書受領												○	

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
離島振興調査費	18,270				18,270											18,270
計	18,270	0	0	0	18,270	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,270

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
離島振興調査費																0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
離島振興調査費	18,270	0	0	0	18,270	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,270
計	18,270	0	0	0	18,270	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,270

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 土地基本調査委託費

担当部局名: 土地・建設産業局

予算現額: 23百万円

1. 経費の内容および目的

平成25年度に実施する土地基本調査(5年周期)に関する全都道府県への業務委託費。都道府県毎に調査客体名簿の整備を行い、あて先不明による住所の再調査等を防ぐことを目的とする。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

平成20年度に実施した土地基本調査に係る前回調査(平成19年度)の都道府県における実績等を踏まえ、地域ごとの事情に応じた業務ができるよう配慮しつつ、計画的な執行により本事業の最大限の効果の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
総務省統計局等との調整		○	○	○	○	○							
整備手法の検討		○	○	○									
契約準備					○								
契約						○							
精算												○	

4. 支出負担行為に関する計画

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
土地基本調査委託費	23,043						23,043								23,043
計	23,043	0	0	0	0	0	23,043	0	0	0	0	0	0	0	23,043

5. 支出負担行為に関する実績

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 歴史的風致維持向上推進等調査

担当部局名: 都市局

予算現額: 103百万円

1. 経費の内容および目的

町家等の歴史的建造物の滅失を防ぎ、歴史的まちなみを保全・活用するため、民間資金の活用や空家・空地の発生等による景観悪化への対策、歴史的建造物保存の専門家組織の育成といった、地方都市の歴史的なまちなみ形成において隘路となっている共通課題等に対応する調査により対策を実証し、歴史的風致の維持向上を推進する。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目標を達成するため、調査主体である地方公共団体等と調整しつつ、早期契約による契約期間の確保により、調査効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
委託費														
公募	○													
審査		○												
契約			○	○	○									
報告書受領												○		

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
歴史的風致維持向上推進等調査委託費	103,000			23,000	50,000	30,000										103,000
計	103,000	0	0	23,000	50,000	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	103,000

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 下水道における戦略的維持管理の推進に関する調査経費

担当部局名: 水管理・国土保全局

予算現額: 11百万円

1. 経費の内容および目的

下水道施設ストックが増大し、老朽化施設の改築等に係わる費用も増大しており、効率的な施設管理の重要性は一層高まっている。また、下水道分野では各施設のライフサイクルコストの最小化に向けた長寿命化計画策定を推進しているところであるが、今後は予算・財源の確保を踏まえ中長期的な経営等を含めたより幅広い視点からのアセットマネジメント(以下「AM」という。)の推進が求められているため、AMの推進に向けたガイドラインのとりまとめを行う。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、十分な契約期間を確保し調査効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
委託調査														
企画競争の公募(公募)				○										
審査(審査)					○									
契約(交付決定)						○								
報告書受領												○		

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
住宅・市街地防災 対策調査費	11,000						11,000									11,000
計	11,000	0	0	0	0	0	11,000	0	0	0	0	0	0	0	0	11,000

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 地下水対策及び地下水保全管理調査等に要する経費(地下水対策推進経費)

担当部局名: 水管理・国土保全局 水資源部

予算現額: 30百万円

1. 経費の内容および目的

【調査目的】

地下水の過剰採取による広域的な地盤沈下が発生し、これに伴う被害の著しい濃尾平野、筑後・佐賀平野、関東平野北部の3地域においては、地盤沈下を防止し、併せて地下水の保全を図るため、「地盤沈下防止等対策要綱」が決定された。近年では、要綱による取組の推進により地下水採取量は減少し、地盤沈下面積も減少傾向にあるものの、依然として局地的な沈下の継続や渇水時には不足する地表水を補うため地下水が急激に揚水され、地盤沈下が発生している。このため、引き続き地域の実情に応じた総合的な対策を推進する。

【経費の内容】

上記内容に関する状況調査委託・検討業務及び関係者との連絡調整会議開催のための資料作成

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、調査の早期契約による契約期間の確保により、調査効果の最大限の活用を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査(補助金)													
企画競争の公募(公募)				○									
審査(審査)				○									
契約(交付決定)					○								
中間報告(実績報告)								○					
報告書受領												○	
地方公共団体委託費				○委託				○中間報告				○報告書	

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
地下水対策推進経費	29,745				9,756	19,989										29,745
計	29,745	0	0	0	9,756	19,989	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,745

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
地下水対策推進経費																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
地下水対策推進経費																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 道路施設における再生可能エネルギー導入への転換及び活用に関する調査検討業務

担当部局名: 道路局

予算現額: 35百万円

1. 経費の内容および目的

政府において、将来的な脱原子力依存に向けて、自然エネルギーの代替的普及の方針が出されている一方で、防災拠点の機能強化は、大規模災害時において、被害の軽減やその後の速やかな復旧のために貢献することとなり、近年の大規模災害の発生状況を鑑みても急務である。これらの背景から、道路分野における防災機能強化の観点から、災害時における電力供給のバックアップシステムとして、防災拠点における再生可能エネルギーの活用方策の検討を行う。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、委託調査の早期公募による契約期間の確保により、調査効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査													
企画競争の公募		○											
審査(審査)			○										
契約			○										
報告書受領												○	

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
道路環境等対策調査費	34,969			34,969											34,969
計	34,969	0	0	34,969	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34,969

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
道路環境等対策調査費															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
道路環境等対策調査費															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 既存住宅等に対応した住宅瑕疵担保責任保険の提供体制の整備事業

担当部局名: 住宅局

予算現額: 150百万円

1. 経費の内容および目的

消費者が安心して既存住宅の取得やリフォーム工事を行える環境を整備するため、既存住宅売買瑕疵保険における保証範囲の拡大(シロアリ被害の追加など)等の消費者ニーズに対応した保険商品の充実について検査技術の導入・実用化に対する支援を行う。また、保険事故の発生状況等を踏まえた住宅瑕疵担保責任保険の設計施工基準の見直しに必要な検証等の取組みに対する支援を行う。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

検査技術の導入・実用化に対する支援については、民間事業者等の提案を公募し、審査委員会における審査の上、補助事業者を選定し、効果的・効率的な執行を図る。早期から導入が期待される検査技術については年度当初から公募を行い事業を実施することとし、その他の検査技術の導入については保険商品の開発状況や消費者等のニーズを踏まえながら執行することとする。
また、設計施工基準の見直しについては、保険事故の発生状況等を踏まえ、適宜執行を行う。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
委託調査(補助金)														
企画競争の公募(公募)		○				○								
審査(審査)		○				○								
契約(交付決定)		○				○								
中間報告(実績報告)							○						○	
報告書受領														

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
住宅市場整備推進等事業費補助	150,000	0	100,000	0	0	0	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000
計	150,000	0	100,000	0	0	0	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000

5. 支出負担行為に関する実績

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 鉄道施設安全対策事業費補助金(鉄道駅耐震補強事業)

担当部局名: 鉄道局

予算現額: 170百万円

1. 経費の内容および目的

東日本大震災発生時において、ターミナル駅には不特定多数の者が待機場所や情報を求めて殺到し、駅の安全性確保の重要性が再認識されたことをふまえ、東海・東南海・南海地震の3連動地震や首都直下地震に備え、複数路線が接続する等の機能を有する主要な鉄道駅について、耐震補強の緊急的实施を図る。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、補助金の適正な審査に基づく早期交付により、補助効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
補助金													
審査	○	○											
交付決定	○	○											
実績報告												○	

4. 支出負担行為に関する計画

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
鉄道施設安全対策事業費補助金	170,200	64,747	105,453												
計	170,200	64,747	105,453	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

5. 支出負担行為に関する実績

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 地域交通のグリーン化を通じた電気自動車の加速度的普及促進

担当部局名: 自動車局

予算現額: 206百万円

1. 経費の内容および目的

環境性能が特に優れた電気自動車の普及を図るため、他の地域や事業者による電気自動車の集中的導入を誘発・促進するような地域・事業者間連携等による先駆的な取り組みを行う自動車運送事業者等に対し、バス、タクシー及びトラックの電気自動車の導入を重点的に支援する。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、適正な審査に基づく補助金の交付を早期に決定し事業実施期間を確保することにより、補助効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
補助金													
公募	○												
審査		○											
交付決定		○	○										
実績報告				○	○	○	○	○	○	○	○	○	

4. 支出負担行為に関する計画

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
低公害車普及促進対策費補助金	205,734		102,867	102,867												205,734
計	205,734	0	102,867	102,867	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	205,734

5. 支出負担行為に関する実績

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
低公害車普及促進対策費補助金																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
低公害車普及促進対策費補助金																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 代替エネルギー船舶に関する総合対策調査経費

担当部局名: 海事局

予算現額: 363百万円

1. 経費の内容および目的

天然ガスを燃料とした船舶(天然ガス燃料船)については、船舶構造や機関などのハード面や、燃料供給や船員教育などの運用・ソフト面の安全基準等が未整備であるため、その実用化・導入が妨げられている。このため、これらの基準の策定等により天然ガス燃料船の実用化・導入を促進する環境を整備し、地球温暖化・大気汚染等の環境問題へ対処するとともに、我が国海事産業の国際競争力の強化を図る。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、十分な契約期間を確保し調査成果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査(補助金)													
企画競争の公募		○											
審査			○										
契約				○									
報告書受領												○	

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
海事産業市場整備等推進調査費	362.826	0	0	0	362.826	0	0	0	0	0	0	0	0	0	362.826
計	362.826	0	0	0	362.826	0	0	0	0	0	0	0	0	0	362.826

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
海事産業市場整備等推進調査費															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
海事産業市場整備等推進調査費															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 基幹的広域防災拠点における訓練業務(近畿圏)

担当部局名: 港湾局

予算現額: 13百万円

1. 経費の内容および目的

総合的物流体系推進費: 基幹的広域防災拠点における広域輸送訓練に必要な経費

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、発注業務の早期公告による契約期間の確保により、予算の計画的な執行を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査(補助金)													
企画競争の公募(公募)				○				○					
審査(審査)					○				○				
契約(交付決定)	○				○				○				
中間報告(実績報告)	○				○	○	○		○	○			
報告書受領													

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
総合的物流推進調査費	12,850	1,000				7,000				4,850					12,850
計	12,850	1,000	0	0	0	7,000	0	0	0	4,850	0	0	0	0	12,850

5. 支出負担行為に関する実績

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
総合的物流推進調査費															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
総合的物流推進調査費	12,850	1,000				7,000				4,850					12,850
計		1,000	0	0	0	7,000	0	0	0	4,850	0	0	0	0	12,850

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 公共交通等安全対策

担当部局名: 航空局

予算現額: 127百万円

1. 経費の内容および目的

航空における安全・安心確保のため、事故・トラブルに対する予防的安全対策や航空会社に対する適確な監査を推進するための経費、
国産旅客機開発に伴う耐空証明等の審査手法の確立及び航空機の安全性向上を図るための経費、
航空従事者に係る試験等を適確に実施するための経費、等

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、これまでの調査を踏まえ、引き続き行う必要がある事項を精査し、委託調査を実施するとともに、その際には早期公募による契約期間の確保により、調査効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査(補助金)													
公募				○	○	○	○						
審査				○		○	○	○					
契約					○	○	○	○	○				
中間報告										○	○		
報告書受領												○	

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
公共交通等安全対策調査費	126,793	14,569	979	916	2,764	40,561	15,199	16,257	13,952	14,558	2,861	1,093	2,121	963	126,793
計	126,793	14,569	979	916	2,764	40,561	15,199	16,257	13,952	14,558	2,861	1,093	2,121	0	126,793

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
公共交通等安全対策調査費															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
公共交通等安全対策調査費															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名:多様な主体による普及啓発の取組を促進するための経費

担当部局名:北海道局

予算現額:13百万円

1. 経費の内容および目的

アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会報告(平成21年7年)及び「アイヌ政策推進会議」(平成21年12月設置、座長:内閣官房長官)の下に設置された「民族共生の象徴となる空間」作業部会報告(平成23年6月)等を踏まえ、アイヌ文化等に関する国民理解の促進や「民族共生の象徴となる空間」に関する国民的コンセンサス形成のため、アイヌの伝統等に関する普及啓発の取組の裾野を拡大するための方策を検討。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目標を達成するため、早期発注を行うなど適切な契約期間を確保するとともに、発注に当たっては、総合評価方式等の採用も念頭に置きつつ、効率的かつ効果的な調査の実施、適正な予算執行を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査													
入札公告			○										
技術審査			○										
契約				○									
中間報告						○				○			
報告書受領												○	

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
	13,101	0	0	0	13,101	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,101
計	13,101	0	0	0	13,101	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,101

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
																0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計案件名: 観光地域づくりプラットフォーム支援事業

担当部局名: 観光庁

予算現額: 246百万円

1. 経費の内容および目的

観光圏において、様々な滞在型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」の形成を促進しつつ、着地型旅行商品の企画・販売、人材育成等を行う取組を支援する。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するため、補助金の適正な審査に基づく早期交付により、補助効果の最大限の発現を図る。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
委託調査(補助金)														
企画競争の公募(公募)														前年度2月に実施
審査(審査)														前年度2月、3月に実施
契約(交付決定)	○													
中間報告(実績報告)				○							○			四半期報告
報告書受領														翌年度4月

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
観光圏整備事業費補助金	246,000	246,000														246,000
計	246,000	246,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	246,000

5. 支出負担行為に関する実績

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
観光圏整備事業費補助金	246,000															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位: 千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
観光圏整備事業費補助金	246,000															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名: 気象情報伝送処理システム(東日本アデス)の更新・強化

担当部局名: 気象庁

予算現額: 554百万円

1. 経費の内容および目的

気象業務の遂行に不可欠な、気象、地震、津波等の情報を即時的に収集・提供する気象情報伝送処理システム(東日本アデス)を更新・強化し、気象庁の基盤的な情報通信処理機能の維持・強化を図る。

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

調達競争性を高めるため、ハードウェア借用・保守及びソフトウェア制作については早期発注を図り十分な履行期間を確保するとともに、ソフトウェア保守等についてはハードウェア借用・保守等とは分割した調達とする。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
○ハードウェア借用・保守及びソフトウェア制作													国庫債務負担行為
官報公告	平成24年3月												24～28年
総合評価		○											限度額 3,557,124千円
契約		○											(ソフトウェア制作)
完成													平成25年9月完成予定
借用開始													平成25年10月から開始
													ハードウェア借用
													ハードウェア保守)
○ソフト保守等													(ソフトウェア保守)
官報公告									○				(クライアントPC借用・保守)
総合評価												○	(ネットワーク機器借用・保守)
契約												○	(気象情報配信サービス提供)
保守等開始													平成25年10月から開始

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
	554.094		554.094												554.094
計	554.094	0	554.094	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	554.094

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名:運輸安全委員会の行う調査に必要な経費

担当部局名:運輸安全委員会

予算現額:121百万円

1. 経費の内容および目的

航空、鉄道及び船舶事故等の原因並びに事故に伴い発生した被害の原因を究明するための調査に要する経費

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

上記目的を達成するために必要な解析調査等の役務及び調査用機材等の購入等について、適正な予算の執行に努める。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
委託調査(補助金)													
企画競争の公募(公募)													
審査(審査)													
契約(交付決定)													
中間報告(実績報告)													
報告書受領													

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
公共交通等安全 対策調査費	120,713	9,272	14,485	7,523	9,081	6,807	9,519	18,679	9,442	11,432	10,586	3,333	7,994	2,560	120,713
計	120,713	9,272	14,485	7,523	9,081	6,807	9,519	18,679	9,442	11,432	10,586	3,333	7,994	2,560	120,713

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	

計画件名:	職員等の教育訓練
予算現額:	270百万円

担当部局:	海上保安庁
-------	-------

1. 経費の内容および目的

海上保安大学校及び海上保安学校の運営に要する経費

2. 執行計画を作成するにあたっての目標

職員の教育訓練に資する経費について、効率的かつ真に必要な経費のみの計画とし、適正な予算執行に努める。

3. 年間スケジュール

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
練習船遠洋航海寄港地経費		○	○	○									
採用試験関連経費		○	○			○	○		○				
校舎維持管理経費等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※()書きは、補助金の例

4. 支出負担行為に関する計画

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
校費	269,796	34,496	20,603	21,348	20,126	18,968	21,016	30,691	18,964	21,743	18,951	18,945	23,945	0	269,796
計	269,796	34,496	20,603	21,348	20,126	18,968	21,016	30,691	18,964	21,743	18,951	18,945	23,945	0	269,796

5. 支出負担行為に関する実績

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
校費															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 差し引き

(単位:千円)

(目)名	計画額	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
校費															0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 自己評価

上期の自己評価	
年間を通じた自己評価	